

一目でわかる林業労働（写真編）

○現場での作業風景



植栽作業



下刈り作業



除伐作業



伐倒作業

○現場で使われる主な高性能林業機械



ハーベスタ（558台）

従来チェーンソーで行っていた立木の伐倒、枝払い、玉切りの各作業と玉切りした材の集積作業を一貫して行う自走式機械。



プロセッサ（1,086台）

林道や土場などで、全木集材されてきた材の枝払い、測尺、玉切りを連続して行う自走式機械。



フォワーダ（914台）

玉切りした短幹材をグラップルクレーンで荷台に積んで運ぶ集材専用の自走式機械。

注：（ ）内の数字は平成19年度末現在における全国での導入台数である。